

2017年度 環境保全プロジェクト助成先を決定 ～環境分野のNPO13団体に助成～

公益財団法人損保ジャパン日本興亜環境財団（理事長 二宮 雅也、以下「損保ジャパン日本興亜環境財団」）は、2017年度の「環境保全プロジェクト助成」として、環境問題に取り組むNPO13団体に合計235万円を助成することを決定しました。

1. 「環境保全プロジェクト助成」の概要

「環境保全プロジェクト助成」は環境問題解決への取組推進および環境分野の人材育成を目的として、環境問題に取り組むNPO団体の活動を支援するものです。

（1）助成対象となるプロジェクト

次の3つの条件を満たすプロジェクトが対象となります。

①活動の内容

i) 地域の環境保全に関する活動部門：原則として、国内において「自然保護」「環境教育」「リサイクル」などの分野で、実践的活動を行うもの

ii) 気候変動問題の普及啓発に関する活動部門：原則として、気候変動問題（動向や対応等）に関する情報提供や普及啓発（講座・セミナーの開催、出版物の発行等）を行うもの

②原則として2017年度中に開始予定のもの（すでに開始されているプロジェクトも対象）

③継続性、発展性を持つプロジェクトであり、その成果が公益のために貢献するもの

（2）助成対象団体

次の2つの条件を満たす団体が対象となります。

①2017年12月末時点で公益法人、NPO法人または任意団体としての環境保全活動実績が2年以上あること

②助成対象となったプロジェクトの実施状況および収支状況について適正に報告できること

2. 助成先について

2017年9月から10月にかけて募集を行ったところ、55件の応募がありました。損保ジャパン日本興亜環境財団の認定委員会で厳正に選考し、下記の13団体への助成を決定しました。

2017年度「環境保全プロジェクト助成」助成先

| 団体名 | 所在地 | プロジェクト名 |
|---------------------------|-----|---|
| (地域の環境保全に関する活動部門) | | |
| 山崎川グリーンマップ | 愛知県 | 山崎川の在来種を守る&川ガキ育成 |
| つくば市環境マイスターの会 | 茨城県 | 筑波山すごろく |
| いたばし水と緑の会 | 東京都 | 赤塚トンボ池の補修 |
| めぐみ野自然の会 | 東京都 | ビオトープと雑木林の保全活動 |
| NPO法人 金田台の生態系を守る会 | 茨城県 | 金田台の森の動植物の記録を将来へ繋ぐ「モニタリング調査」 |
| NPO法人 四街道メダカの会 | 千葉県 | クマガイソウ群落保全事業 |
| 中世木せつぶん草をまもる会 | 京都府 | せつぶん草でみんな・なかよく・元気プロジェクト |
| とうえい木の駅実行委員会 | 愛知県 | とうえい木の駅プロジェクト(志~材搬出会) |
| グラウンドワーク大山蒜山 | 鳥取県 | 名峰大山の西南麓に広がる山村地域でのギフチョウ生息地保護と奥山里山環境再生活動 |
| 認定NPO法人びわこ豊穰の郷 | 滋賀県 | 地元の水辺を守り育むための「水辺探訪講座」 |
| (気候変動問題の啓発普及に関する活動部門) | | |
| 特定非営利活動法人 きょうとグリーンファンド | 京都府 | おひさま発電所から地域へ・・・広がる環境学習 |
| 認定NPO法人 環境エネルギー政策研究所 | 東京都 | 「ISEP Energy Chart」ウェブサイトによる電力需要の見える化と自然エネルギーデータの集約 |
| 一般社団法人 環境金融研究機構 | 東京都 | サステナブルファイナンス大賞審査選定活動 |

※上記内容は損保ジャパン日本興亜環境財団の公式ウェブサイトにも掲載しています。(<http://www.sjnkef.org/>)

以上